

9/8 (木)



第2回 決断科学セッション

# 災害時の決断

# その時、 現場リーダーは何をするべきか。

熊本地震により、九州においても企業は震災に対するBCP（事業継続計画）の見直しを迫られています。東日本大震災と熊本地震で明らかになったBCPの盲点、災害時の内部統制（避難の判断、避難経路などのルールづくり）、社員の家族からの訴訟リスクについて、具体的事例を交えて解説致します。そこから危機に備えたこれからの現場リーダーが取るべき決断について考えていきます。

9/8 (木) 18:30~20:30 (交流会含む)

@BIZCOLI (電気ビル共創館 3F)

講師：杉本めぐみ (九州大学決断科学センター助教)

参加費： 500円 (学生無料) (定員 40名)

主催： 九州大学決断科学センター・(公財)九州経済調査協会

申し込み： 9月5日(月)までにお申し込みください。

裏面の項目をご記入の上、FAX(092-721-4908)頂くか、  
当会HPからもお申し込みいただけます。



問題：津波の到来が予想される状況で「施設A」に勤務する場合、①と②のどちらを選択しますか？①避難のために「施設A」から逃げる。②「施設A」とどまる。\*回答については当セミナーにて解説致します

# 災害時の決断～その時、現場リーダーは何をするべきか

九州大学発 新しい実践的な科学

## ●講師紹介

杉本めぐみ (九州大学決断科学センター助教)

2004年インド洋津波で被災したインドネシアで日本国大使館や世界銀行に所属し、地元住民への復興と防災教育に取り組む。09年京都大学防災研究所で博士号取得。世界中の災害現場を調査し、10年東大地震研究所特任研究員を経て12年に土木研究所ユネスコ水災害・リスクマネジメント国際センター研究員として、自然災害から身を守る方法をまとめた英語など国連公用語の防災ハンドブックの作成と教育指導にあたる。14年から現職。

## ●お申し込み方法

下記の項目をご記入後 FAX (092-721-4908) 頂くか、BIZCOLI の HP (<http://www.bizcoli.jp>) の入力フォームからお申し込みください。

社名、大学名	
所属、役職	
お名前	
住所	〒
TEL	
E-mail	

## ●お問い合わせ先

九州経済調査協会 BIZCOLI 担当 瀬口、岡本  
福岡市中央区渡辺通 2-1-82 電気ビル共創館 3F  
電話：092-721-4909 / FAX:092-721-4908

## ●アクセス

西鉄電車：西鉄天神大牟田線「薬院駅」より徒歩5分

西鉄バス：「博多駅前A番」停留所より乗車→「渡辺通1丁目」停留所降車すぐ  
「天神大丸前4C」停留所より乗車→「渡辺通1丁目」停留所降車すぐ

タクシー：JR博多駅より7分、福岡空港より25分

地下鉄：七隈線「渡辺通駅」降車（電気ビル本館 B2F へ直結）

